



2024-25年度 RI会長  
ステファニー A. アーチック



No.3585 3月11日(火)

● 本日の卓話

## 「明治紀州人の生き方に学ぶ」

株式会社ちひろ 代表取締役  
西廣真治さん

● 次週の卓話

## 「サッカーと私」

近畿大学附属和歌山高等学校・中学校  
校長 川合廣征さん

● 先週の例会記録

- ✳️ロータリーソング R-O-T-A-R-Y
- ✳️ビジター紹介 なし
- ✳️出席報告 (会員数77名、免除会員1名)  
本日出席(3/4) 51名 66.23%
- ✳️メイキャップ インターシティミーティングへ23名、  
地区へ5名
- ✳️S. A. A. (ニコニコ箱) 野井和重さん、松井良樹さん、  
西岡千博さん、木谷聡一さん、  
河村秀樹さん、紀 俊崇さん、  
森下展行さん、塚本貞治さん、  
村田弘至さん、廣井久道さん、  
常川仁司さん、中野智一さん

3月は水と衛生月間です  
世界ローターアクト週間



誕生日お祝い

本日合計 ¥36,000 今年度累計額 ¥1,522,000

- (財団寄付献金箱) 野井和重さん、松井良樹さん、西岡千博さん、木谷聡一さん
- (米山奨学会献金箱) 野井和重さん、松井良樹さん、西岡千博さん
- (青少年育成奨励金) 野井和重さん、松井良樹さん、西岡千博さん、河村秀樹さん

● 会長あいさつ

会長 野井和重



### 【ロータリーの行動規範】

みなさまロータリークラブには「四つのテスト」というものがございます。釈迦に説法ですが、以下の通り

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

であります。当然の事柄を簡単に書いています。

次にロータリークラブには新会員インフォメーションでもあまり説明はしない「ロータリーの行動規範」というものがあります。テストで、その人の資質にふれ、規範でその資質からどのように振舞うのか。が書かれています。文書はこうです。

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 他者に公平に接し、敬意をもって接すること。これには、他者を尊重する言葉を使う、サポートを示す、温かく迎え入れるインクルーシブな環境を助長する、多様性を重

んじるという「ロータリーの多様性・公平さ・インクルージョン (DEI) の行動規範」を遵守することが含まれる。(※DEI以前は、「取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する」となっていました。これはアメリカでDEI廃止の動きがありますから、今後どう変わるのかわかりません)

3. ロータリーを通じて自分の職業スキルを生かし、地域社会や世界のほかの地域の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリー会員の評判を落とすような言動は避ける。
5. ロータリー関連行事のすべての行動規範に従う。

と、こちらも当たり前の事をテスト同様に書いています。さて、皆様、思いはあってもこのように行動できていますか。私は出来ていません。中にはできていますが、なかなか今の時代難しい事がいっぱいあります。しかしインフォメーションを受け「それら」を承諾し、メンバーが認め入会したのですから、心の片隅には置いておかないといけないと感じます。「欠席」のこと、「早退」のことも、あまり厳しく取り扱おうと退会者がたくさん出るから緩くなった。とよく聞きます。しかしこれも心の片隅に置いておきたいと思った次第です。

歴史と伝統があるクラブですから。みなさまよろしく願いいたします。

## 会長報告

先週末開催されました和歌山城南ロータリークラブ主催のインターシティミーティングには我がクラブから総勢23名も会員の参加を頂き、大成功となりました。またIMの報告書なども発行されるかと思いますが、和歌山県の人口減少に対して我々ロータリークラブがどのように貢献していけるのか。という課題でありました。

今月は「水と衛生月間」です。清潔な水と衛生環境の提供は、私たち和歌山ロータリークラブも、以前より取り組んでいる課題です。タイ国に浄水器を設置し、多くの住民に安全な飲み水を提供していくこの活動は地域の健康と生活を安定させる重要な社会奉仕事業となっています。できる限り続けていきたいプログラムであります。

## 幹事報告

- 例会変更のお知らせ (和歌山東南RC、和歌山西RC、和歌山中RC、和歌山アゼリアRC、有田南RC、粉河RC)
- ガバナー月信3月号の配布
- 各事業案内への返事の依頼
- 第9回理事会の開催 (本日)
- 次年度の事業計画の締め切り (本日)

## 委員会報告

### 雑誌・広報委員会

#### 秦 崇 委員長

ロータリーの友2025年3月号の主要な記事のご紹介。



## 卓話

### 「古代豪族紀氏の研究」

#### 紀 俊 崇 会員



一昨年、池内会長年度の職業奉仕卓話にて「姓(カバネ)を与えられた家に生まれて」というタイトルでお話しをさせていただきました。家系を繋ぎ、次世代へ継承していくことが私にとって最も重要なお役目であり、メンバーの皆様にはこういう職業倫理感もあるということを是非ともお見知り置きたいと、古代の氏姓制度や紀伊国造系図をご紹介いたしました。

しかしながら今回野井会長から「紀さん、本当はもっと話したいことがあるのでは。自慢話になってもいいのもっと秘めた部分を、もっと突っ込んで披露して下さい」と結構ハードル高めなリクエスト(?)もあり、前回に続いて卓話の機会を頂戴した次第でございます。

タイトルは「古代豪族紀氏の研究」。少し漠然とした感じですが、再度文献を読み返したり、新たに資料を見出した

りという作業を繰り返していくうちにボリュームが予想以上に膨れ上がり、内容もかなり取り散らかってしまいました。そこで三つのセクションに順序だてて分けることとし、まず今回は紀氏系譜の象徴といえる「二つの御神鏡」について発表させていただきました。

日前・國懸に祀られる「二つの御神鏡」はなぜ「八咫鏡」と御同鏡とされるのか。いつ、どのような手立てを持って造られたのか。紀伊國に奉斎され、以来一地方豪族だった紀氏一族での継承となった理由は何だったのか。御神体についてということでもかなりお話ししにくい部分もあり、また「日前・國懸神宮明細図書」など初めの資料開示にも試みましたが、今回の卓話を通じて私自身もあらためての研究の機会になりましたし、新しい発見もございました。きっかけを与えていただきました野井会長には心より感謝申し上げます。

セクションはあと二つ。「二つの紀氏」と「紀伊国古代版ウォーターフロント開発」が残っておりますので、またどこかで機会があればご披露させていただきます。

## 新会員紹介

### つね かわ ひと し 常川 仁 司 会員



生年月日 昭和56年8月18日  
職業・役職 野村証券株式会社  
和歌山支店 支店長  
同上所在地 和歌山市十番丁9-2  
TEL 073-431-2111

職業分類 証券  
趣味 ゴルフ、旅行  
推薦者 廣井久道・中村栄三・野井和重



### 「第9回理事会」開催!

2025年3月4日(火) 18:30~

